

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL MYRCENE

加工された日付: 13.07.2023

製品コード: 276200WW

ページ 1 の 10

1 化学品及び会社情報

製品識別名

NATURAL MYRCENE

CAS番号: 123-35-3

物質または混合物の従来から確認された用途、および使用を差し控えるようにアドバイスする用途

用途

以下の製造: エアケア製品 – 香水、フレグランス – 医薬品 – 化粧品、パーソナルケア用品 – 香料 – その他

安全データシート作成者の詳細

会社名称:	Axxence Aromatic GmbH	
街路名:	Tackenweide 28	
住所:	D-46446 Emmerich am Rhein	
電話番号:	+ 49 2822 68561 0	F A X 番号: + 49 2822 68561 39
電子メール:	info@axxence.com	
担当者:	Safety Team	電話番号: + 49 2822 68561 0
電子メール:	safety-documentation@axxence.com	
インターネット:	www.axxence.de	
担当部門:	Safety Management	

警察署・消防署への非常通話番号: +49 2822 68561 99

2 危険有害性の要約

物質または混合物の分類

国際連合GHS (ST/SG/AC.10/11/Rev.10)

引火性液体: 引火性液体 3
誤えん有害性: 誤えん有害性1
皮膚腐食性/刺激性: 皮膚刺激性2
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 眼刺激性2
水生環境有害性: 水生環境有害性 短期1
水生環境有害性: 水生環境有害性 長期1

ラベル要素

国際連合GHS (ST/SG/AC.10/11/Rev.10)

注意喚起語: 危険

危険有害絵文字:



危険有害性情報

H226	引火性液体及び蒸気。
H304	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。
H315	皮膚刺激。
H319	強い眼刺激。
H410	長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。

危険の予防

P210	熱・高温のもの・火花・裸火及び他の着火源から遠けること。禁煙。
P273	環境への放出を避けること。
P301+P316	飲み込んだ場合: 直ちに医師の診断を受けること。

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL MYRCENE

加工された日付: 13.07.2023

製品コード: 276200WW

ページ 2 の 10

- P331 無理に吐かせないこと。
- P370+P378 火災の場合：消火するために泡 / 二酸化炭素 (CO2)を使用すること。
- P391 漏出物を回収すること。
- P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

他の危険有害性

情報は何もない。

3 組成及び成分情報

混合物

合計化学式: C10 H16

分子量: 136,24 g/モル

関連成分

CAS番号	化学名	数量
	分類 (国際連合GHS (ST/SG/AC.10/11/Rev.10))	
123-35-3	NATURAL MYRCENE	90 - < 95 %
	Flam. Liq. 3, Skin Irrit. 2, Eye Irrit. 2A, Asp. Tox. 1, Aquatic Acute 1, Aquatic Chronic 1; H226 H315 H319 H304 H400 H410	
5989-27-5	(R)-p-mentha-1,8-diene, d-limonene	< 1 %
	Flam. Liq. 3, Skin Irrit. 2, Skin Sens. 1, Asp. Tox. 1, Aquatic Acute 1, Aquatic Chronic 1; H226 H315 H317 H304 H400 H410	

4 応急措置

必要な応急手当の記述吸い込んだ後に

新鮮な空気を入れること。呼吸困難または呼吸停止のときは、人工呼吸を開始すること。医師の処置を必要とする。

皮膚に付着した後に

皮膚に触れた場合、直ちに多量の水 かつ せっけんで洗い流すこと。汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。医師の処置を必要とする。

目に付着した後に

眼に触れたときは、瞼を開けた状態で、長時間、眼を水で洗浄し、直ちに眼科医の診察を受けること。

葛下後

嘔吐したら、吸入しないよう注意すること。飲み込んだ場合は口を多量の水ですすぎ (被災者の意識がある場合のみ)、直ちに医師の手当てを受けること。

最も重要な症状および作用、急性および後発性

情報は何もない。

緊急治療および特別処置が必要な兆候

症状に応じて処置すること。

5 火災時の措置

消火剤適切な消火剤

二酸化炭素 (CO2)、泡、消火用散剤。

使ってはならない消火剤

水。

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL MYRCENE

加工された日付: 13.07.2023

製品コード: 276200WW

ページ 3 の 10

物質または混合物特有の危険有害性

発火性の。蒸気は、空気とともに爆発性の混合物を形成し得る。

消防士のための事前注意事項

自給式呼吸器具及び化学防護服を着用すること。全身防護服。

追加の指摘

危険区域では、従事者の保護と容器冷却のため、水を霧状に噴射すること。ガス/蒸気/霧は、水を霧状に噴射して沈降させること。汚染された消火用水は、分別して回収すること。排水管や自然水系に流入させないこと。

6 漏出時の措置**人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置****全般的な注意事項**

すべての発火源を除去すること。十分に換気を行うこと。ガス/煙/蒸気/エアロゾルを吸い込まないこと。皮膚、眼、衣服との接触を避けること。個人用の保護具を使用すること。

環境に対する予防措置

製品は、検査せずに環境中に放出してはならない。爆発する危険性あり。

封じ込めおよび浄化方法と機材**浄化にあたって**

液体を凝固させる材質（砂、珪藻土、酸結合剤、万能接着剤）を用いて、取り除くこと。その受け入れた物質は、廃棄物処理の章に従って、取り扱うこと。

その他参考となる事項

液体を凝固させる材質（砂、珪藻土、酸結合剤、万能接着剤）を用いて、取り除くこと。その受け入れた物質は、廃棄物処理の章に従って、取り扱うこと。

他のセクションを参照

安全取扱い: 参照箇所 節 7

個人用保護具: 参照箇所 節 8

廃棄物処理: 参照箇所 節 13

7 取扱い及び保管上の注意**安全な取扱のための予防措置****安全取り扱い注意事項**

包装していない製品を取り扱う際は、局所吸引を備えた装置を使用しなければならない。ガス/煙/蒸気/エアロゾルを吸い込まないこと。

火災および爆発防護に関するアドバイス

発火源から遠ざけておくこと - 禁煙。静電気対策を講じること。蒸気は、空気とともに爆発性の混合物を形成し得る。

一般的な産業衛生に関する注意事項

汚れが付着し、濡れた衣服は、直ちに脱衣すること。皮膚を保護するための計画を作成し、遵守すること！休憩前や就業後は、手と顔を念入りに洗うこと、必要であればシャワーを浴びること。職場では、飲食、喫煙、鼻をかむことはしないこと。汚れが付着し、濡れた衣服は、直ちに脱衣すること。皮膚を保護するための計画を作成し、遵守すること！休憩前や就業後は、手と顔を念入りに洗うこと、必要であればシャワーを浴びること。職場では、飲食、喫煙、鼻をかむことはしないこと。

配合禁忌等、安全な保管条件**倉庫と容器の需要**

容器は、密閉した状態を保つこと。鍵をかけて保管すること。資格者のみが立ち入ることのできる場所に貯蔵すること。高濃度の箇所では、十分な換気と局所排気を行うこと。容器は、涼しく換気のよい場所で保管すること。熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠けること。禁煙。

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL MYRCENE

加工された日付: 13.07.2023

製品コード: 276200WW

ページ 4 の 10

共同貯蔵に関する注意事項

(以下のもの)と一緒に貯蔵してはならない: 酸化剤。自然発火性又は自己発熱性物質。

8 ばく露防止及び保護措置

管理パラメーター

曝露防止



適切な工学的制御

包装していない製品を取り扱う際は、局所吸引を備えた装置を使用しなければならない。ガス/煙/蒸気/エアロゾルを吸い込まないこと。

保護・衛生対策

眼/顔面用の保護具

適切な眼の保護: ゴーグル。

手の保護具

適切な手袋の種類: 使い捨て手袋 + NBR (ニトリルゴム)

化学物質を取り扱う際には、4桁の検査番号を含むCE表示のついた化学物質用保護手袋に限り、着用しなければならない。化学物質用保護手袋は、職場で扱う危険物質の濃度や量に応じて、適したものを選ばなければならない。前述した保護手袋を特別な用途に使用する場合、手袋の製造者に、化学物質耐性について確認することが望ましい。

皮膚の保護

防護衣料の使用。

呼吸器の保護

換気が不十分な場合呼吸用保護具を着用すること。

9 物理的及び化学的性質

基礎物理および化学特性の情報

物質の状態:	液体の
色:	
融点/融解範囲:	<-80 °C
沸点また初留沸点及び沸騰範囲:	167 °C
引火性:	確定されていない
爆発下限:	未定。
爆発上限:	未定。
引火点:	39 °C
発火点:	255 °C
分解温度:	確定されていない
pH値:	確定されていない
溶媒に対する溶解性	
確定されていない	
n-オクタノール/水分分配係数:	4,34
蒸気圧:	2,78 hPa
(で 20 °C)	
密度 (で 20 °C):	0,80 g/cm

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL MYRCENE

加工された日付: 13.07.2023

製品コード: 276200WW

ページ 5 の 10

相対蒸気密度:
(で 20 °C) 4,7

その他の情報

物理化学的危険性クラスに関する情報

爆発特性

その製品は、(で) ない: 爆発の危険がある。

酸化特性

その製品は、(で) ない: 助燃性。

その他の安全性特性

蒸発速度: 確定されていない

溶剤の成分: 0%

固形分濃度: 0%

10 安定性及び反応性

反応性

発火性の。

化学的安定性

本製品を通常の常温で保管すると安定である。

危険有害反応性の可能性

知られた有害反応はない。

避けるべき条件

熱源から遠ざけておくこと (例えば、高温の表面、火花、開放火災)。蒸気は、空気とともに爆発性の混合物を形成し得る。

不適合物質

情報は何もない。

危険有害性のある分解生成物

既に知られた有害分解製品はない。

11 有害性情報

毒性情報

急性毒性

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

ATEmix 算出した

急性毒性の推定 (経口の) > 5000 mg/kg; 急性毒性の推定 (皮膚の) > 5000 mg/kg; 急性毒性の推定 (吸い込んで蒸気) > 50 mg/l; 急性毒性の推定 (吸い込んで 塵/ミスト) > 12,5 mg/l

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL MYRCENE

加工された日付: 13.07.2023

製品コード: 276200WW

ページ 6 の 10

CAS番号	化学名				
	曝露の経路	投与量	種	源泉、出典	方法
123-35-3	NATURAL MYRCENE				
	経口の	LD50(50%致死量) >11390 mg/kg	ラット	REACH registration	
	皮膚の	LD50(50%致死量) >5000 mg/kg	イエウスギ	REACH registration	OECD 402
5989-27-5	(R)-p-mentha-1,8-diene, d-limonene				
	経口の	LD50(50%致死量) 5300 mg/kg	ラット	IFA GESTIS	
	皮膚の	LD50(50%致死量) >5000 mg/kg	イエウスギ	REACH registration	OECD 402

刺激性及び腐食性

皮膚腐食性/刺激性: 皮膚刺激。

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 強い眼刺激。

感作性影響

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

生殖における発ガン性/変異原性/有毒性の影響

生殖細胞変異原性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

発がん性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

生殖毒性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

特定標的臓器毒性 (単回暴露)

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

特定標的臓器毒性 (反復暴露)

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

吸引性呼吸器有害性

飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。

その他の危険有害性に関する情報

内分泌かく乱特性

情報は何もない。

詳しい情報

この混合物はEC指令No 1272/2008 [CLP]において、危険性を有すると評価される。火災時の特有な危険有害性!

12 環境影響情報

毒性

長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL MYRCENE

加工された日付: 13.07.2023

製品コード: 276200WW

ページ 7 の 10

CAS番号	化学名				
	水生有毒	投与量	[h] [d]	種	源泉、出典
123-35-3	NATURAL MYRCENE				
	急性魚毒性	LC50(50%致死濃度) 1,3 mg/l	96 h	ゼブラフィッシュ (Danio rerio)	REACH registration
	藻類毒性	ErC50 mg/l	0,34	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata
	ミジンコ毒性	EC50 mg/l	1,47	48 h	大ミジンコ
5989-27-5	(R)-p-mentha-1,8-diene, d-limonene				
	急性魚毒性	LC50(50%致死濃度) mg/l	0,72	96 h	Pimephales promelas (ファットヘッド・ミノー)
	藻類毒性	ErC50 mg/l	0,32	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata
	ミジンコ毒性	EC50 mg/l	0,307	48 h	大ミジンコ
	魚毒性	NOEC mg/l	0,37	8 d	Pimephales promelas (ファットヘッド・ミノー)
	急性バクテリア毒性	EC50 mg/l ()	209	3 h	活性汚泥

残留性と分解性

その製品は、検査されなかった。

CAS番号	化学名			
	方法	価値	d	源泉、出典
	評価			
123-35-3	NATURAL MYRCENE			
	OECD 301D	76%	28	REACH registration
	生物学的に分解しやすい (OECDの基準に拠る)。			
	OECD 301D	65%	14	REACH registration
	生物学的に分解しやすい (OECDの基準に拠る)。			
	OECD 301D	42%	7	REACH registration
	生物学的に分解しやすい (OECDの基準に拠る)。			
5989-27-5	(R)-p-mentha-1,8-diene, d-limonene			
	OECD 301D	80%	28	REACH Registration
	生物学的に分解しやすい (OECDの基準に拠る)。			
	OECD 301D	71%	14	REACH Registration
	生物学的に分解しやすい (OECDの基準に拠る)。			
	OECD 301D	41%	7	REACH Registration
	生物学的に分解しやすい (OECDの基準に拠る)。			

生物蓄積性

その製品は、検査されなかった。

n-オクタノール / 水分分配係数

CAS番号	化学名	Log Pow
123-35-3	NATURAL MYRCENE	4,82
5989-27-5	(R)-p-mentha-1,8-diene, d-limonene	4,5

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL MYRCENE

加工された日付: 13.07.2023

製品コード: 276200WW

ページ 8 の 10

BCF

CAS番号	化学名	BCF	種	源泉、出典
5989-27-5	(R)-p-mentha-1,8-diene, d-limonene	690,1	aquatic species	REACH registration

土壌中の移動度

その製品は、検査されなかった。

内分泌かく乱特性

基準を満たす成分はないので、この物質は非標的生物に対して内分泌かく乱特性を有する物質を含んでいない。

情報は何もない。

その他の有害な影響

情報は何もない。

詳しい情報

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。地下/土壌に至らせてはならない。

13 廃棄上の注意

廃棄物処理方法

廃棄の勧告

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。地下/土壌に至らせてはならない。廃棄物は該当法規に従って廃棄すること。

汚染した包装

指令2008/98/EC (廃棄物枠組み指令) による有害廃棄物 汚染された包装は、物質そのものと同様に扱うこと。

14 輸送上の注意

海上輸送 (IMDG)

UN番号またはID番号:

UN 2319

正式の国連輸送名:

TERPENE HYDROCARBONS, N.O.S.

輸送における危険有害性クラス:

3

包装等級 (P G):

III

危険物ラベル:

3



特別な設備:

-

量制限:

5 L

微量:

E1

EmS:

F-E, S-D

空輸 (ICAO-TI/IATA-DGR)

UN番号またはID番号:

UN 2319

正式の国連輸送名:

TERPENE HYDROCARBONS, N.O.S.

輸送における危険有害性クラス:

3

包装等級 (P G):

III

危険物ラベル:

3



安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL MYRCENE

加工された日付: 13.07.2023

製品コード: 276200WW

ページ 9 の 10

量制限-乗客:	10 L	
Passenger LQ:	Y344	
微量:	E1	
IATA梱包方指示-乗客:		355
IATA最大数量-乗客:		60 L
IATA梱包指示 (貨物機):		366
IATA最大数量 (貨物機):		220 L

環境危険有害性

環境に有害である: はい



危険物質: NATURAL MYRCENE

使用者のための特別な予防措置

警告: 引火性液体。

MARPOL 73/78 の付属文書 II および IBC Code に準拠するバルク輸送

非該当

15 適用法令

国内規定情報

従業制限:	若年層への従業制限に注意する。
皮膚吸収/感作:	アレルギー性過敏反応を起こします。

16 その他の情報

変更

このデータシートは次の項目の以前のバージョンからの変更を含んでいる: 2.

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL MYRCENE

加工された日付: 13.07.2023

製品コード: 276200WW

ページ 10 の 10

略称と頭字語の説明

ADR: Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route
(European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)
IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods
IATA: International Air Transport Association
GHS: Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals
EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances
ELINCS: European List of Notified Chemical Substances
CAS: Chemical Abstracts Service
LC50: Lethal concentration, 50%
LD50: Lethal dose, 50%
CLP: Classification, labelling and Packaging
REACH: Registration, Evaluation and Authorization of Chemicals
GHS: Globally Harmonised System of Classification, Labelling and Packaging of Chemicals
UN: United Nations
DNEL: Derived No Effect Level
DMEL: Derived Minimal Effect Level
PNEC: Predicted No Effect Concentration
ATE: Acute toxicity estimate
LL50: Lethal loading, 50%
EL50: Effect loading, 50%
EC50: Effective Concentration 50%
ErC50: Effective Concentration 50%, growth rate
NOEC: No Observed Effect Concentration
BCF: Bio-concentration factor
PBT: persistent, bioaccumulative, toxic
vPvB: very persistent, very bioaccumulative
RID: Regulations concerning the international carriage of dangerous goods by rail
ADN: European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Inland Waterways (Accord européen relatif au transport international des marchandises dangereuses par voies de navigation intérieures)
EmS: Emergency Schedules
MFAG: Medical First Aid Guide
ICAO: International Civil Aviation Organization
MARPOL: International Convention for the Prevention of Marine Pollution from Ships
IBC: Intermediate Bulk Container
VOC: Volatile Organic Compounds
SVHC: Substance of Very High Concern
略語および頭字語については、<http://abbrev.esdscom.eu> の表を参照
略語と頭字語に対しては、ECHAの情報要件及び化学品安全性評価ガイダンスの第20章(用語と略語の表)を参照すること。

(危険成分に関するデータは、事前供給者からの最新の安全データシートから取得されました) 。